

当院の医療管理への取り組み

岩国市医療センター医師会病院

RM

長尾 幸江

QC推進事務局

津川 智一

QC推進委員

黒木 章江

病 院 の 概 要

診療科目：内科・外科・小児科・整形外科・
放射線科・脳外科・麻酔科・透析

病床数　　： 1 6 0 床

スタッフ：医師 1 8 人
その他スタッフ 2 7 5 人

病院の沿革

平成	5年	8月	開設
平成	10年	12月	地域医療支援病院 承認
平成	12年	4月	日本医療機能評価機構認定
平成	14年	3月	急性期特定病院 届出受理
平成	14年	4月	診療録管理体制 届出受理
平成	16年	5月	回復期リハビリテーション 病棟開設予定

病 院 の 理 念

地域の医療を支援する病院としての責務を自覚し、生命の尊厳と個人の権利を守り、**責任のある質のよい医療を提供すること**を目指します。

当院の医療安全への考え方

- | | | |
|--|-----|-----------------------------------|
| 平成 1 1 年 | 5 月 | 看護部にてひやりハットレポート開始 |
| 平成 1 2 年 | 1 月 | 安全管理委員会設立 |
| 同年 | 4 月 | QCサークル活動開始 |
| 同年 | 7 月 | TQM推進協議会開催のエラー防止に関する協議会ワークショップに参加 |
| 「医療事故防止のためのKYTシートの作成を実施して」
と題して発表。 | | |
| 平成 1 3 年 | 2 月 | 管理部の諮問機関としてRM委員会設立 |
| 平成 1 5 年度 | | QCサークル活動上位方針 |
| 「創造とスピードで築く質管理～安全な医療の確保」 | | |
| 平成 1 5 年 | 4 月 | NDPへ参加 |

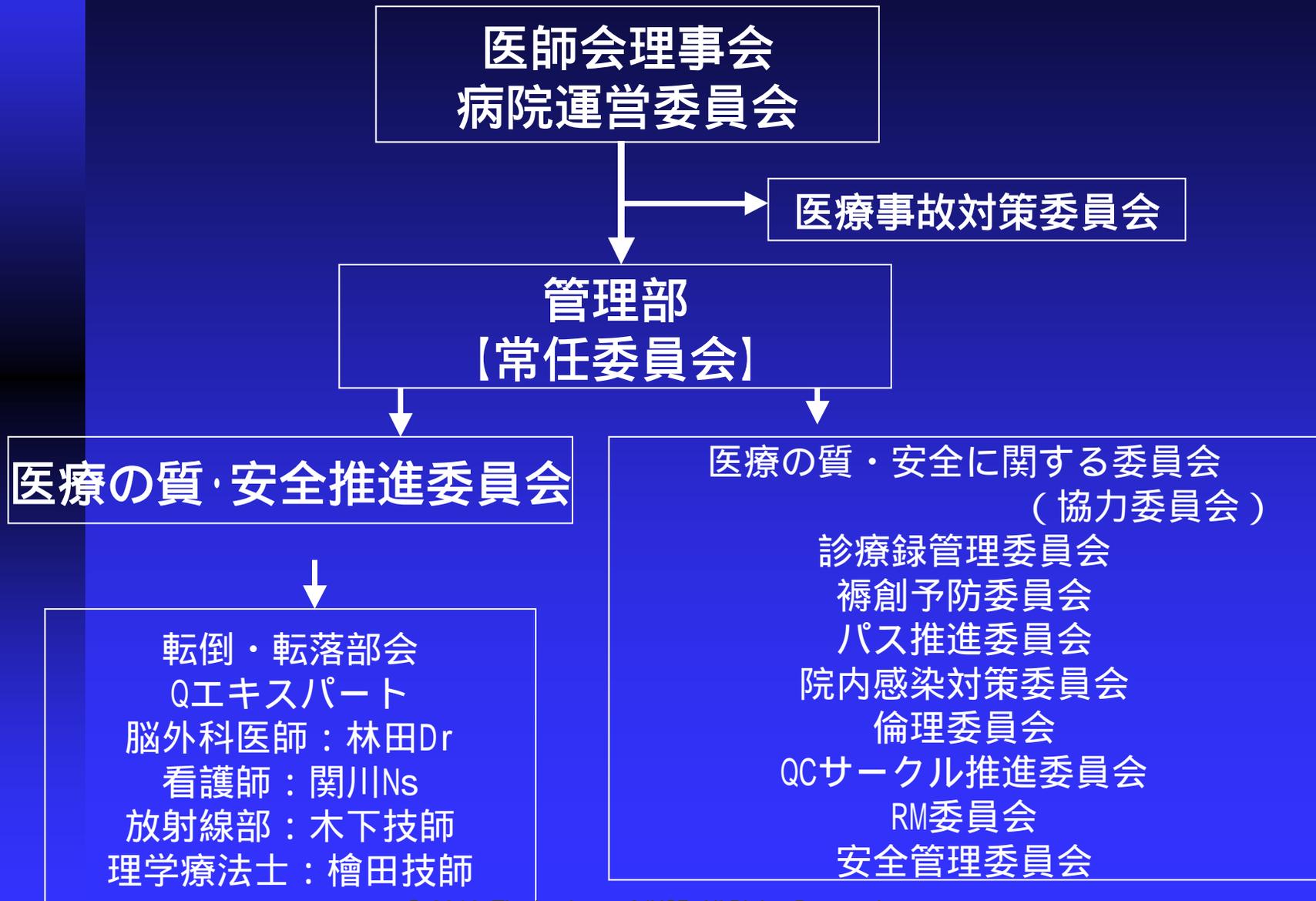
N D P とは

National Demonstration Project on TQM for Health
= 医療のTQM実証プロジェクト

病院と品質管理の専門家の協力により、病院医療において患者様本位の質を確立し、継続的に向上するための質保証システムと組織的管理のありかたのモデルを構築するボランティア・プロジェクトである。

要するに、**医療安全を確保するために今の医療界の質の向上を目指す改善活動をトップのリーダーシップのもとで実施する参考モデルを目で見える形とする。**

岩国市医師会病院安全管理構成



当院でのQC活動の歴史

平成13年	1月	第1回QCサークル発表会
平成14年	1月	第2回QCサークル発表会
平成15年	1月	第3回QCサークル発表会
平成15年10月		第4回QCサークル発表会

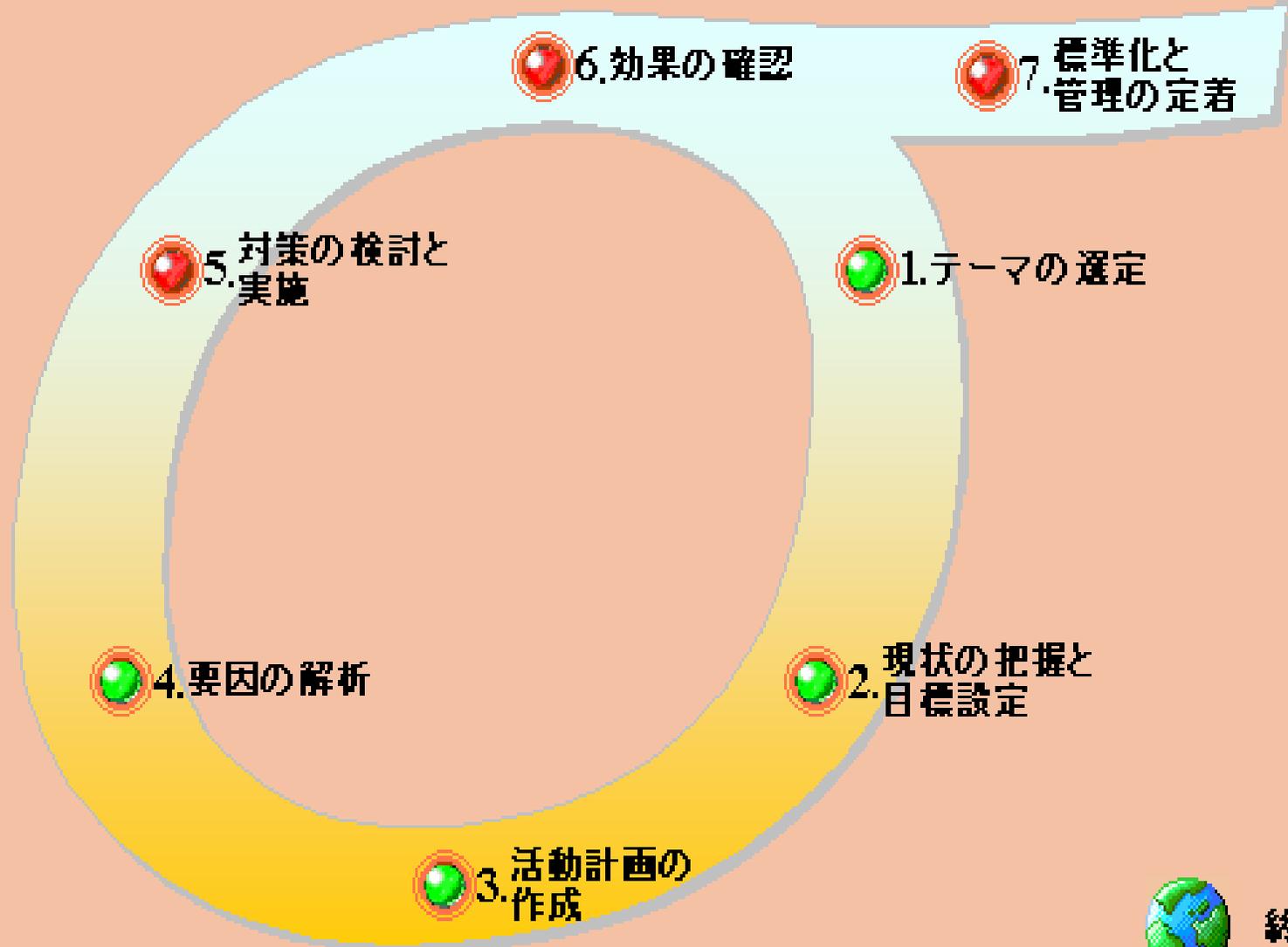
管理部方針：安全な医療の確保

すったと！NaViとは

- QCストーリーのプロセスが明確である。
- QC手法のツールが組み込まれている。
(特性要因図、パレート図、マトリックス図、活動計画表などの使用場所、方法などがわかる。)
- 他のデータを取り込みできる。
(Word, Excelで作成した資料などを集計解析に応用できる。)
- 作成した図、表、データなどを一括管理できる。
(発表時のパワーポイント作成が容易に行える。)

テーマ 患者様のところへ足を運びナースコールを減

目標 1日平均38回のナースコールを半分に減らそう



活動計画表



巻紙



ヘルプ

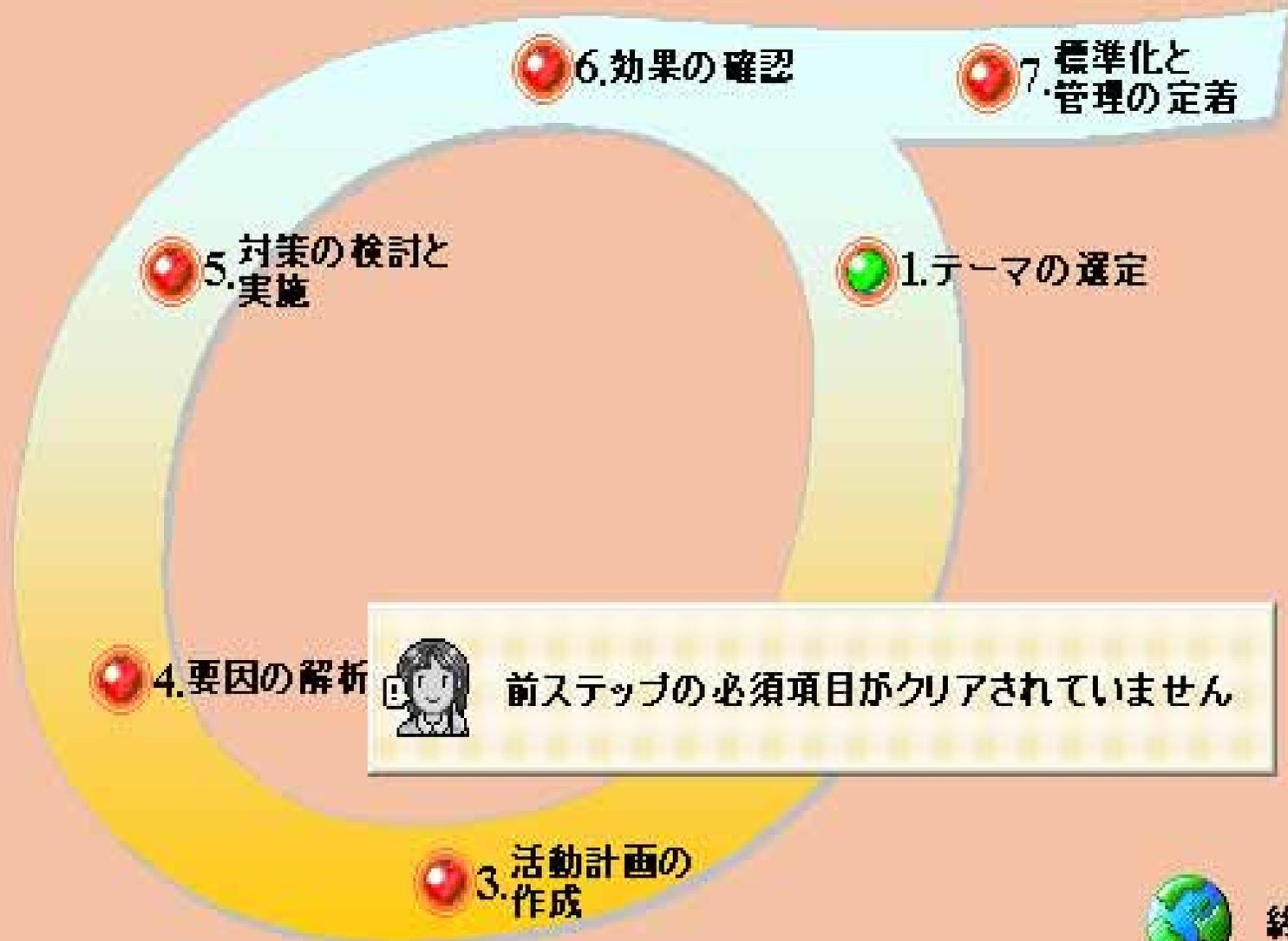


設定



終了

テーマ



 前ステップの必須項目がクリアされていません



1.テーマの選定

手順

 1.部門課題をブレイクダウン

 2.顧客の声は何か

 3.テーマの絞込み

 4.テーマ名決定

すすめ方のポイント

 課題や顧客要望からテーマを評価します

データファイル

新規作成

追加

削除

ファイル名

テーマの選定.MX7

起動

解析手法

 マトリックス図

 キーノートNo.1

 メイン

 ステップ2

課題を進めるためのヒント

 取り上げたいテーマをリストアップ ⇒ 絞込み

【事業方針】【職場の課題】【職場の問題点】【顧客の声】【過去の未解決テーマ】

↓

《テーマをリストアップし、評価する》

| 【評価項目】

| ・重要度

| ・緊急性

| ・実現可能性

↓ ・効果の大きさ

≪マトリックス図で、テーマを1つに絞ります≫ 選定理由を明確に！

掲載されている著作物の著作権については、制作した当事者に帰属します。

著作者の許可なく営利・非営利・イントラネットを問わず、本著作物の複製・転用・販売等を禁止します。

所属および役職等は、公開当時のものです。

■公開資料ページ

弊社ウェブページで各種資料をご覧ください <http://www.i-juse.co.jp/statistics/jirei/>

■お問い合わせ先

(株)日科技研 数理事業部 パッケージサポート係 <http://www.i-juse.co.jp/statistics/support/contact.html>